

「高学年の5年生」 High Five!! がんばる自分、大切な仲間、ハイタッチ!!



多米小学校5年
学年通信 No. 02
懇談会号
令和6年4月20日(土)

たいせつ こ しえん
大切な子どもたちを、チームで支援しましょう!

たいせつ こ ねんかんあず
大切なお子さんを、1年間預らせていただきます。

「たくさんのおいじょう」「あふれるじょうねつ」「教員としてのせきにん」をむねに、5年生のこどもたちのためにぜんりよくつを尽くします。

いた た た おも こ こ せいちよう ねが き もち いっしょ
至らないことも多々あると思いますが、お子さんの成長を願う気持ちは一緒です。

がっこう かにい く こ こ せいちよう しえん
学校と家庭でチームを組んで、子どもの成長を支援していきたいです。よろしくお願ひします。

たんにしゅうかい *担任紹介*

- 1組担任 … 石川 一貴 多米小7年目。専門は理科。からあげとギターと歌とサッカーと多米が好き。
- 2組担任 … 今井 翔平 神奈川県の小学校から多米小へ。専門は理科。野球が好き。ラーメンは飲み物。
- 3組担任 … 彦坂 隆太 多米小4年目。専門は算数。ポケモンが好き。暇があればすぐにボルダリングに行く。
- 4組担任 … 佐藤由惟香 多米小2年目。専門は体育。サッカーが上手。ディズニーが好き。バイオリンが弾ける。

がくねんもくひょう *学年目標「High Five」*

「High Five」は、英語でハイタッチという意味です。ハイタッチは、「がんばった時やがんばろうとする時」に「大切な人」とするものだと思っています。そこから「①がんばる自分を大切に」「②ともががんばる仲間を大切に」したいという思いを込めました。また、「High Five = 高い・5(高学年の5年生)」と訳して、「③高学年としての姿」を意識して生活してほしいという思いも込めています。学校で何をしたか聞いて、家でもたくさんハイタッチをして、がんばりを認めてあげてください。

ねんせい ねんかん よてい *5年生の1年間の予定など*

やがいきょういっくかつどう ○野外教育活動

- ・6月13日(木)14日(金)に、豊橋市野外教育センターで、自然体験や仲間との協働を通して、さまざまなことを学びます。
- ・5月10日(金)14時00分から、多米小学校体育館にて、説明会を行います。

こめづく ○米作り

- ・つながりたい夢(総合的な学習の時間)で、米作りを行う予定です。
- ・6月頃に田植えを、11月頃に稲刈りと脱穀を予定しています。
- ・保護者のボランティアも募集します。ぜひご参加ください。

しゃかいけんがく ○社会科見学

- ・社会科の授業で、10月頃にトヨタ自動車や花王の工場の見学に行く予定です。

いんかい ○委員会活動

- ・委員会に所属して、学校のリーダーとして学校運営に参加します。

かてい かい じゅぎょう ○家庭科の授業

- ・5年生から、新しく学習が始まります。
- ・裁縫セットの購入がまだの人は、必ず準備をしてください。
- ・調理実習をする時には、材料などの準備をお願いすることがあります。

つづ
続きます

ほごしゃ みなさま *保護者の皆様へ*

○「大好き」「すごいね」「ありがとう」をたくさん伝えてください!

- ・この時期の子どもたちは、自己肯定感が形成されやすく、お家の人から認めてもらうことを望んでいます。
- ・保護者の方のプラスの関わりが、子どもたちのがんばるパワーの源になります。
- ・ありのままの子どもの姿を認め、たくさん「だいすき」を伝えてほしいです。
- ・学校で「何ができるようになったか」「何を褒められたか」などを聞いて、心から「すごいね」を伝えてください。
- ・「自分はできる」と感じられるように、さまざまな経験を積ませ、挑戦したことに「すごいね」を伝えてください。
- ・「自分は大切な存在だ」と感じられるように、家族の一員としての役割をもたせ、「ありがとう」を伝えてください。

○子どもの発達や成長を見守ってください!

- ・多くの子が「子どもの世界から大人の世界へ」と足をふみだしていく時期です。
- ・反抗的な態度をとることも出てきます。今までの違いにとまどうかもしれませんが、子どもたちは親のことが大好きです。
- ・子どもの人間関係を把握し、困っているときには相談相手になってください。
- ・学校で子どもが失敗してしまったときには、頭ごなしに否定せず、子どもに何が悪かったか聞いてみながら、望ましい方向に導いてあげてください。
- ・身体的にも、身長がさらに伸び、男女で体つきも変わってくるなど変化が現れてきます。
- ・健やかな成長のために、「食事」「アウトメディア(ゲーム、スマホ、テレビなどを使わない時間をもつこと)」「睡眠」については、各家庭で責任をもってお願いしたいです。
- ・「性」に関して敏感になってくる時期でもあります。性を誤って認識してしまう前に、正しい情報を与えることが大切です。
- ・ご家庭で「性」について話す機会をもつことをお勧めします。

○子どもとともに学びましょう!

- ・5年生になると、4年生までの学習をベースに、さらに発展的な内容を学習することになります。
- ・学校では、「みんながわかる」「楽しい」授業を旨ざしてがんばります。
- ・しかし、一度の授業では学習内容は定着しません。復習することで確かな学力の定着につながります。
- ・ご家庭で、宿題をしっかり見ていただけると子どもたちはさらに伸びていきます。
- ・体育の宿題もぜひお子さんと一緒に楽しんでやってみてください。
- ・5年生になったとはいえ、まだ身の回りの支援は必要な子もいると思います。
- ・心配なご家庭は、連絡帳や週予定と一緒に確認して、学習用具などを整えてもらえると助かります。
- ・子どもが学ぶことが楽しいと思えるように、大人が楽しく学んでいる姿を見せてほしいです。